

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:	田島祥光	会員番号:	13058	事務局整理記入欄	北海道-95
分水嶺区分:	P1747(分岐)~H071武利岳~1868m地点	(3) 山行日:	2004年	9月	20日	(4) 天候	晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

CL 田島祥光	13058	中谷 秀子	13657						
SL 助田陽一	12995								
助田梨枝子	12996								
大崎勝子	13269								
計				5名				計	名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	P1747(分岐)~P1709~武利岳~1868~武利岳登山口												
アプローチ:	北海道-094と同じ												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	P1747(分岐)	武利岳	143	10	19.08	43	42	23.57	1,748.3		7:20		
分水嶺到達点	P1747(分岐)	"	143	10	19.08	43	42	23.57	1,748.3		7:20	B-1	9
	P1709	"	143	10	26.04	43	43	36.78	1,709.0	10:05	10:20	B-1	9
H071	武利岳	"	143	10	35.45	43	43	58.61	1,877.6	10:50	11:30	A-2	9・10
分水嶺離別点	1868(分岐)	武利岳	143	10	47.18	43	44	6.08	1,868.0	11:45	11:50	A-2	9
歩行終了点	武利岳登山口	"	143	12	47.77	43	44	5.13	939.8	14:20		A-2	
総歩行時間(休憩時間を除く):											6時間00分		
分水嶺距離											3.9 km	その他距離	4.8 km

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
H071 武利岳	無類山	1	南	良好	

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

人口施設はありません

(9) 水および植生に関連した特記事項

植生については1747地点から武利岳に向って高度差100mぐらまではハエマツ、それから最低鞍部1475mをこえて1600mまでは、ダケカンバ、ハンノキ帯で、武利岳を越えて1868のぶんきまでは低いハエマツと高山植物たいである。

(10) その他の特記事項

武利岳頂上からは360°の展望、大雪山連峰、平山、ニセイカウシュツペ山、雌阿寒岳、雄阿寒岳などが見えた。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: ①1709付近から武利岳を望む(撮影 助田)

山行報告書(続き)
表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



1709付近から武利岳を望む(撮影 助田)